



日本の国際競争力が落ちていきます。
IMD国際競争力ランキングでは、6つ順位を落としました。
27位となりました。
多額の財政赤字
ビジネス部門の経営幹部の評価が低いことなどが理由です。
政府の改革を進めつつ、人への投資をしつかりする国づくりが必要です。

おだちがとめる

国際経営開発研究所(IMD)とは?
スイスのジュネーブに本部を置くビジネススクールで毎年国際競争力の順位を発表しています。

今月の主張

おだちの活動 コツコツ

税制

- 納税環境整備: 税務調査手続き明確化など、**納税者の権利強化**
- 年金税制: 年金所得者の申告負担を軽減(多くの方が申告不要に)
- 雇用促進税制の創設: 日本**の歴史で初めて創設**
- 市民公益税制の創設:
新しい公共担い手増加のための寄付税制を創設
- 中小企業法人税率下げ(22%→18%→15%)
- 事業仕分け(税の見える化)
- エキスポランド跡地の大阪府への移管について財務省と折衝
- ボランティアサポート募金:
赤い羽根募金が行った、初めてNPOなどの活動費にあてられる寄付金優遇措置を決定

経済

環境

- シベリア特措法成立に貢献
- 北方領土返還運動に取り組む(北方領土視察、日口協会理事長など)
- 公会計法案 ●租特透明化法案 ●会社法改正案
- 歳入庁法案 ●自然エネルギーの普及
- 堺メガソーラー実現への支援 ●動物愛護法改正

福祉

国会見学に!



5月25日連合南河内地区協議会の皆さんが国会の研修に参加。議事堂、会館、委員会などを興味深く見学していただきました。



5月27日連合の「STOP THE 格差社会暮らしの底上げ実現」集會に参加させていただきました。



6月に「第4回おだち源幸ゴルフコンペ」を泉ヶ丘カントリーで行いました。多数のご参加、誠にありがとうございました。

今月の ● おだちが考える安全保障

○国民の命をしっかりと守る!

いざ、という時に、しっかりと国民の生命・財産を守ることは当然です。外国軍が攻めてきた時(有事)には、自衛隊がしっかりと反撃します。有事とまでいえない「グレーゾーン事態」にも、きちんと対応できるように、自衛隊や警察、海上保安庁の連携を強化する「領域警備法」を整備します。

○集団的自衛権行使には、莫大な費用が!

集団的自衛権行使はタダではできません(一説には装備の購入などで22兆円以上が必要との試算もあります。手始めに、ではありませんが、安倍総理はオスプレイを1機200億円で17機(3,400億円)購入する約束をしています。

○憲法違反の法案!?

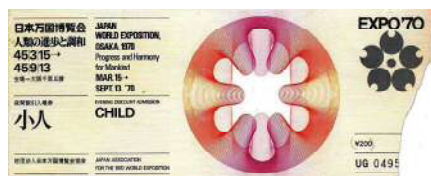
政府提出の安全保障関連法案については、自民党が推薦した憲法学者を含めて、参考人として呼ばれた学者全員が「憲法違反」と表明しました。参考人全員が憲法違反という法案なんて、これまで見たことはありません。

ご都合主義の 憲法解釈?



今回の安全保障法制については、戦後ずっと積み上げてきたことを便宜的・意図的に憲法解釈を変更したものであり、専守防衛の原則から逸脱しています。一方で、安倍総理の言うことを聞いていると、「中身が素晴らしいのだから良いのだ」と聞こえます。これではご都合主義です。日本は法治国家であり、法律改正であれ、政府の行動であれ、ルール(=憲法)に基づいて行わなければなりません。ルールを変えることが正しいと信じるなら、中途半端にごまかさず、正面から憲法改正を訴えるべきです。

おだちの生い立ち



知る人ぞ知る大阪万博のチケット。当時夢であった外交官になりたいと思ったのもこの大阪万博に行った時であった。

◀万博に行った時、おだち7歳の頃です。

今回でおだちの生い立ちも学童期が終わります。この欄を書くにあたって、おだち本人の話を聴き過去を振り返り、また、当時本人がまめに遺しておいた日記を参照にしていました。重なる転校にも関わらず、寂しさに負けず、新たな友人を見つけ、元気いっぱい走り回る姿が目の前に浮かぶほど詳細に書かれた日記でした。当時から正義感が強く、優しい人間であったのも見て取れます。次回は、中学、高校と移っていきますが、どんな体験をし、どんな出会いがあるのか楽しみです。

つづく……

事務所スタッフの ((生声)) アチャッ



事務所をリニューアルしました。

事務所で働き始めてから1年が経ちました。たくさんの方々との出会いが、この仕事の楽しみであり、毎日の支えとなっています。特に支持者の皆様の熱い想いには心を動かされます。スタッフと共に多くの方々にオだち議員のことを知っていただきご支持を頂戴できるようがんばります。

*事務所をリニューアルします。お近くにお越しの際はお立ち寄りください。



是非、国会見学にお越しください。

最近、地元大阪の皆様が数多く国会見学に来てくださり、大変喜んで頂いています。日程が合えば、本会議や委員会を傍聴していただくことも可能です。日頃よりオだち議員をお支えいただいております皆様に、少しでも国会におけるオだち議員の役割を理解していただけるよう東京でも頑張ります。

*国会見学をご要望の際は地元の大阪スタッフにお申し付け下さい。